

カリキュラム

コースコード：24-131

タイトル	モノづくり企業の管理者に必要な問題解決				
サブタイトル	基礎から学ぶ！問題解決と現場改善の進め方				
研修のねらい	生産性や品質の向上を実現するためには、生産現場で発生する問題の明確化や現状の正確な把握が重要です。そのため、現場の管理者には、現場の使命であるQCD（品質・コスト・納期）の意味を理解し、あるべき姿に向けた問題解決のプロセスを理解して現場改善を推進する役割が求められます。 この研修では、管理者やリーダーとして鳥瞰的に全体をつかみ、取り組みの優先度をつけて各々の問題を発見・解決できるスキルについて、演習を交えて習得します。また、現場改善に取り組む際のポイントや、改善活動を定着させるための仕組みづくりについて学びます。				
研修の特徴	・生産現場における問題発見と解決法のポイントが学べます。 ・現場リーダーに必要な生産管理知識を高めるとともに、現場改善活動を定着させるポイントが学べます。 ・部下指導・育成の教育ツールとしても活用できる多くの事例で、問題解決策を学びます。				
対象者	管理者、新任管理者（製造業） ※若手や女性の現場リーダーから管理職まで幅広く対象となります。（経験は問いません。基礎からお伝えしますので、安心してご参加ください。）	定員/最大定員	20 名		
		研修期間/時間数	2024年10月2日(水)～4日(金)		
			3 日	21 時間	
		会場	中小企業大学校瀬戸校 PC実習室		
		受講料	32,000円		
科目構成					
日付	時間	科目	内容		講師
10/2 (水)	9:20～9:40	開講式・オリエンテーション			
	9:40～17:40 (昼休憩 12:00～13:00)	品質・コスト・納期の意味を再確認する	製造現場の管理者として問題を解決する上で心得ておくべき知識を理解した上で、顧客からの要求事項に応えるQ C Dを効果的に高める方法について、講義と演習を通して学びます。 ・モノづくり企業に必要な強みを分解する ・現場の使命である製造品質、製造原価、生産期間を再確認する ・リーダーとして問題解決を進める4つのコツ		ジン・コンサルティング代表 生産技術コンサルタント 西村 仁
	18:10～19:10	受講者交流会			
10/3 (木)	9:00～17:30 (昼休憩 12:00～13:00)	問題解決のためのストーリーと改善の切り口	問題発見と原因追求の仕方を学ぶとともに、対策・改善の切り口となるIEに関する工場マネジメントのコツを学び、事例や演習を踏まえて改善力を高めます。 ・個別原価の把握方法とその活用法 ・ムダを見つける視点とその解決法 ・段取り改善と5 Sの進め方		
10/4 (金)	9:00～16:30 (昼休憩 12:00～13:00)	問題解決ツールの活用と改善への実践法	問題解決を行う上で必要になる小集団活動やツールの活用法を学び、改善活動を定着させるための仕組みについて、演習交えて学びます。 ・QC 7 つ道具などの手法を活用した問題解決法 ・統計（平均値、範囲、標準偏差）の活用方法 ・モノづくり現場での部下・若手指導のポイント		
	16:40～16:50	閉講式			
講師氏名		略歴			
西村 仁（にしむら ひとし） ジン・コンサルティング代表 生産技術コンサルタント		株式会社村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品製造の新規設備開発、ライン企画、工程改善を担当。2007年に独立し、製造業及びサービス業の生産性向上支援を行う。中小企業庁評価委員。立命館大学大学院経営管理研究科（ビジネススクール）非常勤講師。 著書「図面の読み方がやさしくわかる本」（日本能率協会マネジメントセンター刊、日本図書館協会選定図書）、「基本からよくわかる品質管理と品質改善のしくみ」（日本実業出版社刊）、「はじめての現場改善」（日刊工業新聞社）ほか多数。			